

☆福岡大学病院診療科一覧☆

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|-----------|-------|-----------|-------|---------|------|---------|-------|---------|-------|-----|-------|------------|---------|----------|-------|--------|------------|-------|-------------|-----------|-----------|-------|-------|--------|------------|
| 腫瘍・血液・感染症内科 | 内分泌・糖尿病内科 | 消化器内科 | 腎臓・膠原病内科 | 循環器内科 | 呼吸器内科 | 神経内科 | 健康管理科 | 総合診療部 | 東洋医学診療部 | 精神神経科 | 小児科 | 消化器外科 | 呼吸・乳腺・小児外科 | 整形外科 | 形成外科 | 脳神経外科 | 心臓血管外科 | 皮膚科 | 泌尿器科 | 産婦人科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 放射線科 | 麻酔科 | 歯科口腔外科 | リハビリテーション科 |
| 腫瘍・血液・感染症内科 | 内分泌・糖尿病内科 | 消化器内科 | 腎臓・膠原病内科 | 循環器内科 | 呼吸器内科 | 神経内科 | 健康管理科 | 総合診療部 | 東洋医学診療部 | 精神神経科 | 小児科 | 消化器外科 | 呼吸・乳腺・小児外科 | 整形外科 | 形成外科 | 脳神経外科 | 心臓血管外科 | 皮膚科 | 泌尿器科 | 産婦人科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 放射線科 | 麻酔科 | 歯科口腔外科 | リハビリテーション科 |
| 毎日 | 毎日 | 毎日 | 月・火・水・木・金 | 毎日 | 月・水・木・金 | 毎日 | 月・火・木・金 | 毎日 | ※予約制 | ※予約制 | 毎日 | 毎日 | 毎日 | 月・水・木・土 | ※予約制 月・木 | 火・木 | 毎日 | ※予約制 月・火・金 | 火・木・土 | 毎日※水・土は再診のみ | 月・火・水・木・金 | 月・火・水・木・金 | 月・水・金 | 月・水・金 | 毎日 | |

【診療受付時間】

- ◎初診：(月～土) 8時30分～11時00分
- ◎再診：(月～土) 8時30分～11時00分
- ※休診日：日曜・祝祭日
- 盆休(8/15)・年末年始(12/29～1/3)

— お知らせ —

診療科名称変更について

平成19年4月から、従来の血液・糖尿病科が『腫瘍・血液・感染症内科』と『内分泌・糖尿病内科』に分かれます。
また、循環器科は『循環器内科』、消化器科は『消化器内科』、腎臓内科は『腎臓・膠原病内科』、呼吸器科は『呼吸器内科』とそれぞれ名称変更いたします。

交通のご案内



六本松・別府2丁目バス停から(所要時間 約15分)

14番、18番、114番、140番で福大病院経由のバスにご乗車ください。

西新から(所要時間 約30分)

脇山口バス停で、95番の福大病院経由のバスにご乗車ください。

自家用車でご来院の方へ

九州自動車道、福岡都市高速道路を利用する場合

九州自動車道の太宰府ICより福岡都市高速道路を野多目・堤方面に直進し、福大トンネル手前を右折してください。

唐津方面からの場合

西九州自動車道(福岡前原道路)の拾六町ICより福岡外環状道路を利用し、福大トンネルを過ぎて左折してください。

国道202号線バイパスを利用する場合

- ※ 六本松方面から来られる方は、別府・中村学園大学前の交差点を左折し、直進してください。七隈四ツ角を過ぎると右側に病院が見えてきます。
- ※ 原方面から来られる方は、荒江四ツ角を右折し、野芥四ツ角を左折して直進し、病院南口より入ると正面に病院が見えてきます。

国道263号線を利用する場合

- ※ 荒江方面から来られる方は、野芥四ツ角を左折して直進し、病院南口より入ると正面に病院が見えてきます。
- ※ 曲淵方向から来られる方は、野芥四ツ角を右折して直進し、病院南口より入ると正面に病院が見えてきます。

いずれの方向からも、「福大病院入口」の表示があります。

天神から(所要時間 約30分)

天神コア前バス停(7B)乗り場、あるいはダイエーショッパーズプラザ前(9)乗り場からの場合、福大病院経由の14番のバスにご乗車ください。
天神協和ビル前(10)乗り場、あるいは天神福ビル前(12)乗り場からの場合、福大病院経由の140番のバスにご乗車ください。

博多駅から(所要時間 約40分)

博多駅前バス停(A)乗り場から18番あるいは、福岡交通センター1階(4)乗り場で福大病院経由の114番にご乗車ください。

福岡大学病院 〒814-0180
福岡市城南区七隈七丁目45-1
TEL (092)801-1011(代)

発行：医療情報部 URL：http://www.hop.fukuoka-u.ac.jp/

福大病院ニュース



禁煙宣言

— 病院敷地内全面禁煙のお知らせ —

福岡大学病院は、患者さまをはじめ病院を利用される皆様の健康のために、煙のないクリーンな病院作りに積極的に取り組んでおります。

については、平成19年1月1日から病院敷地内では全面禁煙といたしておりますので、ご協力とご理解をお願い申し上げます。



福岡大学病院の基本理念
あたたかい医療



- 高度先進医療の指導的病院
- 健康のための情報発信基地
- 地域に開かれた中核的医療センター
- 社会に必要とされる優れた医療人の育成
- 社会のニーズに応える患者中心の医療の提供

■ 患者さまの権利について

医療は医療者と患者さまとの信頼関係で成り立っています。患者さま一人一人が医療の中心となり、以下の権利と責任(患者さまの権利に関するリスボン宣言)があることを福岡大学病院の職員一同は認識します。

1. 患者さまは常に人間としての尊厳と、差別のない安全で最善の医療を受ける権利があります。
2. 患者さまは医師や病院あるいは保健サービス施設を自由に選択し変更する権利があります。
3. 患者さまは検査や治療について、その目的、もたらされる結果などについて、十分に説明を受け、納得の上で選択あるいは拒否の決定を下す権利があります。
4. 患者さまは自分自身に関する情報を開示され、自己の健康状態について十分な情報を得る権利があります。
5. 医療上得られた個人の情報やプライバシーが守られる権利があります。
6. 患者さまは健康について保健教育を受ける権利があり、自分の健康に対する自己責任があります。

難聴と補聴器・人工内耳について



耳鼻咽喉科
医師 坂田 俊文

“人の話し声は聞こえているのに、言葉として伝わってこない”、“早口の話し声を聞き取るのが苦手”、“ある物音が不快に響く”、といった経験はありませんか？それらは難聴が原因かもしれません。

難聴とは？

聞こえは人が生活していく上で大切な能力の1つです。赤ちゃんが自然に言葉を覚え、やがて会話ができるようになるのも聞こえのおかげです。

聞こえは様々な耳の病気で損なわれることがある他、年齢を重ねるほど衰える傾向にあります。聞こえが損なわれることを医学的に難聴と呼びますが、単に小さな声や音が聞こえにくくなるだけでなく、“聞こえを妨げるような種々の不快感”が現れます。

難聴の種類

難聴には3つの種類があり、それぞれ伝音性難聴、感音性難聴、混合性難聴という名称が付けられています。1つめの伝音性難聴は、音を耳の奥へ“伝える仕組み”に問題があるため、このような名称が付いています。たとえば、大きな耳垢が詰まっていたり、鼓膜に穴が開いたり、中耳炎などがあると伝音性難聴になります。一般に伝音性難聴の多くは、原因となった病気を治療することによって改善します。鼓膜切開や手術など、積極的な治療が有効です。2つめの感音性難聴は、伝わってきた音を受け止めて“感じ取る仕組み”に問題があるためにこのように呼ばれます。たとえば、年齢と共に耳が遠くなるのは感音性難聴です。感音性難聴は突発性難聴、メニエール病、おたふく風邪など、さまざまな病気で起こりますが、一旦、後遺症として難聴が残ってしまうと、治療しても治りにくいのが現状です。また、耳鳴りを伴うのも特徴です。3つめの混合性難聴は、伝音性難聴と感音性難聴を両方合わせ持った状態を言います。

難聴の方の聞こえ方

伝音性難聴の聞こえ方は、健康な耳の人でも体験することができます。たとえば両方の耳の穴に耳栓をすると伝音性難聴の状態になります。人の声や物音が聞き取りにくくなりますが、大きな声や音なら十分聞き取ることができます。一方、感音性難聴の聞こえ方はとても複雑で、健康な耳の人では体験することができません。それは次のような性質があるためです。

- ・話し手の言葉が切れ切れに聞こえ、意味を持たない音にしか感じられない。
- ・早口の言葉が聞き取りにくい。
- ・健康な耳の人なら耐えられる大きさの声や物音が、とても不快に感じられる。
- ・耳鳴りに気を取られて言葉が聞き取りにくい。

先にご紹介した“聞こえを妨げるような種々の不快感”は、これらのことを指します。感音性難聴の方はこれらの性質があるため、早口で大きな声で話しかけられるのがとても苦手です。ですから、感音性難聴の方と会話をするときは、大きすぎない程度の声で、ゆっくりと話すことが大切です。このことは後で述べる補聴器や人工内耳を利用している方に対しても同様です。

難聴になると大切な人の声を聞き取ることができず、自分だけが孤立したように感じられ、辛い気持ちになることがあります。また、話し相手に気を遣うあまり、聞こえていなくても聞こえ

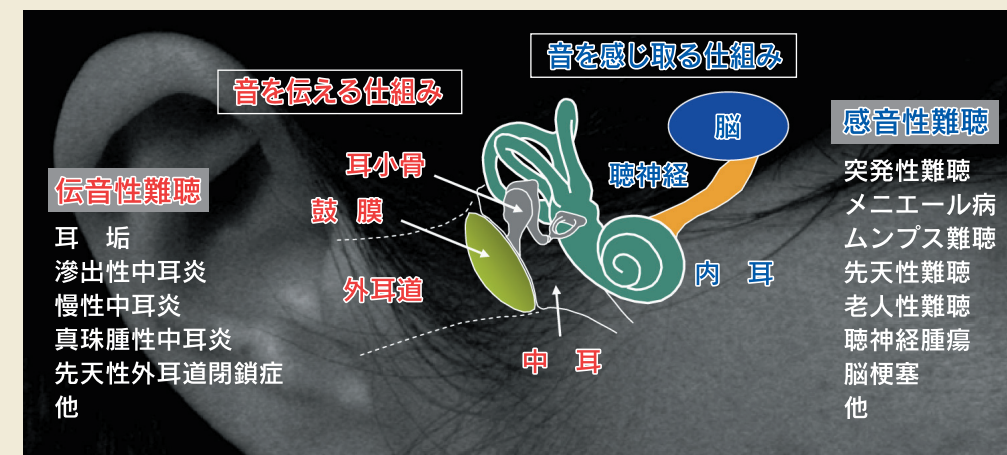
たふりをしてしまう場合があります。聞こえの正常な方には、このことを十分に理解していただきたいと思います。

補聴器と人工内耳

伝音性難聴や一部の感音性難聴では、原因となった病気を治療することで難聴の改善が期待できます。しかし、治療をしても治らない、あるいは治りにくい難聴に対しては、治すのではなく、“残っている聞こえを最大限に活用する”という考え方に切り替えます。この時必要となるのが、補聴器や人工内耳といった補装具です。

補聴器は、耳鼻咽喉科で聴力検査を受けてから購入することが理想的です。補聴器店は試用期間を設けてくれるところが一般的ですから、あわてて購入せず、まず借りて試してみることをお勧めします。試して有効でなかったときは、遠慮なく購入を断ることができます。補聴器を購入された後は、補聴器店や耳鼻咽喉科へ何度か足を運んでいただくことが大切です。自分の聞こえに合った補聴器に仕上げるためには、日常生活で使用しながら微調整を加えるといった作業を繰り返す必要があります。また、補聴器の誤った使用によって、難聴が進行していないかを確認することも大切です。

人工内耳は、補聴器を利用してほとんど言葉が聞き取れない方を対象としています。人工内耳は聞こえの神経を直接刺激する装置で、手術によって耳の奥に埋め込んでおきます。そして補聴器のような形をした送信機を用いて、音や声の情報を電波で人工内耳に届けます。



最後に

聞こえのことや、補聴器、人工内耳などについてご相談がありましたら、お気軽に耳鼻咽喉科を受診して下さい。当科では、赤ちゃんからお年寄りまで、難聴で困っておられる患者様の診療を積極的に行っています。初診の受け付けは、火・木・土の11時までとなっています。2回目の受診からは、難聴外来、補聴器外来などの専門外来で診療を行います。

曜日別外来診療担当医表

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------|------|------------|-------------------------------|-----|-----------------|-----|-------------|
| 耳鼻咽喉科 | 初診 | 手術日 | 中川・柴田・菅村・加藤※ | 手術日 | 中川・坂田・末田・江崎・加藤※ | 手術日 | 中川・末田・山野・樋口 |
| | 再診 | | 末田・山野・江崎・上野 | | 柴田・山野・樋口・菅村 | | 坂田・柴田・江崎・上野 |
| | 専門外来 | (補聴器)山下・樋口 | (難聴)坂田・上野(腫瘍)末田 (鼻疾患)坂田・江崎 | | (難聴)江崎・菅村 | | (音声/嚙下)山野 |

※総合医学研究センター